

「オンライン科目『統合医療安全・特定行為実践特論（'19）』コンテンツの一部再制作業務」
仕様書

1-基本事項

(1) 件名

「オンライン科目『統合医療安全・特定行為実践特論（'19）』コンテンツの一部再制作業務」
(以下「コンテンツ制作業務」という。)

(2) 業務概要

放送大学学園（以下「放送大学」という。）が2020年度1学期に開設する『統合医療安全・特定行為実践特論（'19）』の映像コンテンツや講義資料の制作、小テスト・レポート等の課題設定業務を行う。

(3) 目的

2019年1学期に開講した本科目は、2016年度に開講した「医療安全学特論（'16）」と、2017年度に開講した「特定行為実践特論（'17）」を統合・精錬化し、看護師の特定行為研修に必要な箇所を再編集したものである。

今回の「コンテンツ制作業務」は、2020年度1学期の開設に向けて、映像を再収録・編集が必要となった箇所について、その講義部分に該当する映像コンテンツを制作し、それに沿って字幕、学習資料、小テスト・レポート等の課題を再設置することを目的とする。

(4) 受注者要件

- ①一般向けの映像制作について制作経験があること。
- ②教材映像制作に携わった経験のある人員を配置できること。

(5) コンテンツ制作業務の内容

- ①『統合医療安全・特定行為実践特論（'19）』（8回構成）のうち、次の講義部分に該当する映像を再収録もしくは既存映像を編集して制作し、その映像に沿って字幕、学習資料、小テスト・レポートなどの課題の再設置を含めて再制作する。

再収録：第1回（講師 石井先生）、第2回・第5回（講師 山本先生）、第7回（講師 後先生）

既存映像の編集：第2回（講師 鮎澤先生）、第2回（講師 橋本先生）、第5回（講師 石井先生）、第5回（講師 船木先生）、第6回（講師 大塚先生・吉村先生）、第7回（講師 栗原先生）、

- ②請負者がコンテンツ制作で行う具体的な業務

【a. 再収録を行う回について】

- ・講師の講義映像を全面的に新規に収録・編集する。
- ・講師や関係者と密に連絡を取り合い、所定期間内にコンテンツ制作業務が完了できるように連絡、報告、相談等を適宜行い、制作にかかる進行管理を行うこと。

- ・ロケ収録は想定していない。スタジオでクロマキー合成を前提とした収録を行うこと。
- ・本科目の素材として使用する PowerPoint、写真、動画等については、講師や著作権者と連絡を取り合い、映像内容にあわせて請負者側がデザイン調整・フォント調整・修正を行い映像編集時に組み込むこと。
- ・クロマキー合成で使用する背景については、本科目にあわせて提案し用意すること。
- ・収録で使用する台本を講師と連絡を取り合い、取りまとめ、印刷して準備すること。
- ・収録時には講師のメイクを担当できるスタッフを用意すること。
- ・コンテンツで使用する著作物については、すべて所定の一覧にとりまとめ、外部著作物についてはその著作権者に書面で許諾を得た上で使用すること。
- ・必要に応じて映像にテロップ等を挿入すること。

【b. 既存映像の編集を行う回について】

- ・放送大学より提供された既存映像の素材をもとに、放送大学教職員の指定するタイミングで既存映像を編集すること。
- ・既存映像内のスライド画面などで修正が必要な場合は、新規に PowerPoint 上でスライドを作成し、文章や図表・写真等を講師や著作権者等と連絡を取り合い入手し映像内容にあわせて請負者側がデザイン調整・フォント調整・修正を行い、映像に編集で組込むこと。
- ・編集だけで修正できない箇所については、一部収録を行い、映像を完成させること。

【c. 上記の a. と b. の両方について】

- ・学習資料の作成に必要な素材を講師より入手し、編集・作成すること。
- ・小テストやディスカッション、レポート等の学習活動の制作に必要な素材を講師より入手し、作成すること。
- ・最終的な映像に字幕を作成・設置すること。
- ・詳細については「2-制作業務内容」に記載の業務を、請負者の責任において実施する。
- ・但し以下の事項については、放送大学において実施する。

授業を担当する講師の選定と出演の交渉

講師によるシラバスの作成

主任講師、分担講師、ゲストに関わる必要な経費や出演料などの放送大学規程に関わる支払い

(6) 授業内容

各科目の授業内容は別紙資料に記述する。なお、これらの記載内容の一部は変更となる場合がある。

(7) 制作体制

制作に当たっては、以下の業務分担をカバーする担当者の氏名を明示の上、制作体制を受注者側に確立すること。（ただし、業務の一部を外部に委託する場合は、外部委託業者の業務経験を明示した上で、放送大学の了承を得ること。）

- ・管理担当、連絡担当
- ・制作担当（映像収録担当・映像編集担当）
- ・コンテンツ内容の校正
- ・納品物の仕様・フォーマット等のチェック担当

（8）最終納品日

令和2年2月29日（金）

※納品スケジュールを放送大学と協議の上作成し、各回を納品すること。

※納品物の内容や形式等について、放送大学教職員の納品検収をひとつおとり受け、納品内容に不備がないことを確認すること。その後、納品スケジュールに沿って各最終納品日までに全ての納品を完了すること。

（9）納品物

①映像コンテンツ

②映像編集素材（映像コンテンツ制作に使用したプロジェクトファイル等の素材一式）

③その他の素材（台本、著作物使用一覧等）

※納品の詳細は、「2-制作業務内容」「3-納品データとフォーマット」に記載

（10）納品場所

放送大学学園 オンライン教育課

〒261-8586 千葉県千葉市美浜区若葉2-11

（11）検収

放送大学が納品物の形式と内容、品質を確認して検収とする。

（12）請負代金の請求・支払

請負者は、全ての納品物について（11）の検収に合格したときは、請負代金を放送大学（担当：財務部経理課）に請求する。放送大学は、適正な請求書受理後、40日以内に財務部経理課から1回で支払うものとする。

（13）成果物の帰属

①請負者は、本業務に関連して作成した全ての著作物に関する著作権（著作者人格権を除く）が放送大学に帰属し、請負者側が一切の著作者人格権を行使しないことに同意すること。

②請負者は、放送大学が成果物について授業に必要な印刷物および広報を目的としたホームページや印刷物等の各種媒体で利用することを許可すること。

（14）秘密の保持

請負者は、本業務に関連して放送大学が開示した情報等（公知の事実等を除く）及び業務遂行過程で生じた納入成果物に関する情報を本業務の目的以外の使用又は第三者に開示若しくは漏洩してはならないものとし、秘密漏洩防止のために必要な措置を講ずること。

（15）個人情報の保護

本業務を実施するにあたり、個人情報の保護に関する法令や規範を遵守するとともに、個人情報の保護の重要性を認識し、個人の権利又は利益を侵害することのないよう、個人情報の取り扱いを適正に行わなければならない。

(16) 保証

検収後1年以内に請負者の責任による瑕疵が生じた場合には、無償にて納品物の修正にあたること。

(17) 注意事項

- ①業務の実施にあたり、故意又は過失によって第三者に損害を与えたときは、その賠償の責を負うこと。
- ②請負者は、業務の全部について、一括してまたは分割して第三者に請け負わせたり、再委託してはならない。また、業務の一部を第三者に対して請け負わせたり再委託する場合、請負者は、あらかじめ、所定の事項について放送大学学園に申請した上で承諾を得ること。
- ③この仕様書に定めのない事項または疑義のある事項については、放送大学と協議を行い決定するものとする。

2-制作業務内容

コンテンツ制作業務に当たり、資料をもとに、以下の業務を行う。

- ・講師やゲスト等の講義映像を収録・編集する。収録用の機材やスタジオは原則として請負者側で用意すること。
 - ・その他、「コンテンツ制作業務」に必要な業務
- ※詳しい仕様は、請負者に対して開示する。

具体的には以下の項目に留意して制作を進めていくこと。

【a. 再収録を行う回について】

①収録

放送大学と協議の上決定された内容に沿って、講師の講義を収録する。映像と音声は放送大学が認めた一定水準の品質であることを保証すること。収録においては実績のあるスタッフがディレクタを担当すること。

②編集

収録後、請負者が作成した PowerPoint スライド等の素材を組み合わせ、講義映像を編集し、講義コンテンツとして制作する。各回の講義コンテンツの視聴時間が別途定める所定の時間に収まるようにディレクションを行うこと。なお、講義収録映像編集は Adobe Premiere Pro で行うこと。

③一次編集コンテンツの制作・仮納品

制作した講義コンテンツは、請負者側で校正を行った上で、一次編集コンテンツとして収録日より2週間以内に放送大学に所定の動画配信サーバにアップロードし、仮納品すること。

④二次編集コンテンツの制作・仮納品

一次編集コンテンツについて放送大学の教職員の再検収を受け、修正箇所がある場合は、その指摘を受けてから2週間以内に修正箇所を全て反映した状態で、二次編集コンテンツとして仮納品すること。

⑤最終編集コンテンツの制作・仮納品

二次編集コンテンツについて放送大学の教職員の再検収を受け、修正箇所がある場合は修正を反映し、修正箇所を全て反映した状態で、最終編集コンテンツとして仮納品し、放送大学の動作確認を受けること。

⑥講義コンテンツの納品検収

最終編集コンテンツについては、放送大学側が提供する HDD 等の記録メディアで納品し、放送大学の検収を受ける。納品するデータのフォルダ階層やフォルダ名、ファイル名については放送大学の指示に従うこと。収録から納品までの全体の流れは、収録時のディレクタが担当し、責任を持って管理すること。

※エンコードのフォーマットは、「3-納品物とフォーマット」を参照。詳しい仕様は、請負者に対して開示する。

【b. 既存映像の編集を行う回について】

① 編集

放送大学より提供された既存映像の素材をもとに、放送大学教職員の指定するタイミングで既存映像を編集すること。既存映像内のスライド画面などで修正が必要な場合は、新規に PowerPoint 上でスライドを作成し、文章や図表・写真等を講師や著作権者等と連絡を取り合い入手し映像内容にあわせて請負者側がデザイン調整・フォント調整・修正を行い、映像に編集で組込むこと。各回の講義コンテンツの視聴時間が別途定める所定の時間に収まるようにディレクションを行うこと。なお、講義収録映像編集は Adobe Premiere Pro で行うこと。

② 部分収録

編集だけで修正できない箇所については、部分収録を行い、既存映像と組み合わせて、映像を完成させること。

【c. 上記の a. と b. の両方について】

① 学習資料の作成

講義で使用したスライドをもとに作成に必要な素材を講師より入手し、学習資料として編集・作成し、放送大学の指定する LMS に設置すること。詳しくは請負者に対して開示する。

② 小テスト・レポート課題

教員より小テスト、レポート課題の原稿を入手し、放送大学教職員の指示に従い、放送大学の指定する LMS に設置すること。これらの小テスト・レポート課題は受講生の成績評

価を決めるものであり、請負者側で内容について講義映像と照合し、十分な校正を行い、間違いのないものとする。詳しくは請負者に対して開示する。

③字幕の作成

再収録、編集を行った映像について、文字起しを行い、それをもとに放送大学の定める形式（WEBVTT形式のファイル）で、放送大学教職員の指示に従い、放送大学の指定する動画配信サーバ上の動画に字幕を設置すること。詳しくは請負者に対して開示する。

3-納品データとフォーマット

詳細のフォーマットは、請負者に対して開示する。

納品は基本的に、HDD等の記録メディアによるものとする。

※納品するデータのフォルダ階層やフォルダ名、ファイル名などは予め放送大学が指定した形式にあわせて納品すること。

※納品する前に、必ず請負者側でコンテンツ内容のチェックを完了させ、全ての納品物の仕様・フォーマット等のチェックを事前に請負者側で済ませた上で、放送大学に納品すること。

（1）映像コンテンツ

① 撮影仕様

- ・映像：Full HD 1920x1080 29.97P 以上
- ・音声：16bits 48kHz PCM

② 完成映像コンテンツ

- ・映像の最初と最後に1秒無音、最後は特別な意図がない限り黒みを1秒挿入
- ・放送大学で再編集可能なようにプロジェクトファイル及び関連ファイルを所定のフォルダ階層・フォルダ名・ファイル名でリンク設定した状態で納品すること。

（映像編集ソフトウェアはAdobe Premiere Proとすること。）

ラウドネス設定 -24LKFS ±1dB 厳守 ※VU計やピークメーターにおける数値ではなく、ラウドネスメーターで計測した数値。納品前にサンプルを提出して承認を得ること。

- ・下記の形式で、完成映像を、白素材映像と共に納品すること。

<FULLHD 映像>

形式 H264 MP4

解像度 1920×1080 29.97P

プロファイル メイン

ターゲットビットレート 32Mbps

最大ビットレート 40Mbps

キーフレーム間隔 90

オーディオ形式 AAC

サンプルレート 48kHz

チャンネル モノラル

ビットレート 160kbps

(2) 映像編集素材

後日修正が生じた場合に修正可能となるように、ビデオカメラで収録した BPAV もしくは MOV 素材を、プロジェクトファイルにリンク設定して再編集できる状態で納品すること。

※画面サイズのリサイズ後も文字情報などが読めるようにしておくこと。

(3) 字幕データ

字幕設置に必要な文字起しデータおよび字幕データ（WEBVTT 形式のファイル）を納品すること。

(4) その他の素材

映像、画像、楽曲、スライド、台本、著作物使用一覧等の素材については、Adobe Premiere Pro 等の映像制作プロジェクトファイル、PowerPoint や Photoshop、Word、Excel 等の編集加工が可能なオリジナル素材を HDD 等の記録メディアで納品すること。